⑶　Nature and Quantity of the products to be purchased : Pencils

⑷　Qualifications for the participating in the tendering procedures : A, B, C or D

⑸　Time limit of tender : By 11 : 00　15th November 2018.

⑹　Contact point for the notice : Contract and Procurement Division, Legal Affairs Department of Japan Racing Association, 6―11―1　Roppongi,　Minato-ku,　Tokyo 106―8401 Japan Tel 03―3591―5251

## 入札公告の変更

平成30年9月25日

国立研究開発法人

国立循環器病研究センター

理事長　小川　久雄

◎調達機関番号　820　◎所在地番号　27

1　掲載日　平成30年９月10日（号外政府調達第171号）

2　変更内容　13頁３段目掲載の入札公告「大型放射線機器包括契約１式」について、３⑶中、「平成30年10月31日11時00分」を「平成30年10月31日（水）11時00分から平成30年11月２日（金）11時00分まで。」に、３⑷中、「平成30年10月31日11時00分」を「平成30年10月31日（水）11時00から平成30年11月２日（金）11時00分まで。」に、また、５⑺中、「October　31, 2018」を「November 2, 2018」にそれぞれ変更します。

## 入札公告の取消

平成30年9月25日

東日本高速道路株式会社関東支社

支社長　髙橋　知道

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　11

平成30年５月30日（号外政府調達第99号・７ページ）掲載の入札公告「関東支社管内通行監視カメラ購入」は取消します。

## 入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

申請等の受付は、土曜日、日曜日及び祝日等（行政機関の休日に関する法律第１条に規定する行政機関の休日）を除く、午前９時から午後６時（電子入札の場合）。又は、午前９時15分から午後６時（紙入札の場合（下記４⑴の担当部局の受付時間））とする。ただし、申請期限等の最終日の受付時間は、電子・紙入札ともに別表１のとおりとする。

平成30年9月25日

支出負担行為担当官

東北地方整備局長　髙田　昌行

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04

**○第１号**

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　日本海沿岸東北自動車道　日向川橋上部工工事（電子入札対象案件及び電子契約試行対象案件）

⑶　工事場所　山形県酒田市宮海～山形県飽海郡遊佐町藤崎　地内

⑷　工事内容　鋼５径間連続箱桁橋（橋長Ｌ＝294.0m）工場製作・輸送　1,200ｔ、鋼橋架設工　1,180ｔ

⑸　工期　契約締結日の翌日から平成32年３月19日まで

⑹　使用する主要な資機材　鋼材　約1,200ｔ

⑺　工事実施形態　本工事における工事実施形態は下記のとおりとする。

①　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。

②　本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（技術提案評価型（Ｓ型））の適用工事である。

③　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

④　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。

⑤　本工事は、現場経験の少ない技術者の技術力向上を図るため、主任技術者又は監理技術者を専任で補助する技術者（以下「専任補助者」という。）を配置することができる試行工事である。

⑥　本工事は、鋼橋上部工の長期保証を規定した試行工事である。指定した指標に適合するように、鋼橋上部工の一般的な材料及び工法を使用し、材料の選定、施工方法、施工管理等をより適切に行うことにより、鋼橋上部工の耐久性の向上を図るものである。

⑦　本工事は、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準書の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。

⑧　本工事は、地域外（遠隔地）からの建設資材等の調達に係る費用について、支払実績により設計変更を実施する試行工事である。

⑨　本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（相互の間隔が10km程度）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

⑩　本工事は、入札説明書に対する質問として、土木工事標準積算基準書に定める局特別調査単価（臨時調査）及び見積徴収結果に基づく資材単価（以下、「特調単価」という。）に関する情報の提供希望が寄せられた場合、主たる資材について当該情報の提供を行う試行工事である。ただし、提供を行う情報は、質問回答期限内に特調単価がとりまとまっているものに限る。

⑪　本工事は、週休２日を推進するため、４週８休以上の現場閉所を実施する試行工事である。

⑻　本工事は、資料の提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたい者は、支出負担行為担当官の承諾を得て紙入札方式に代えることができるものとする。

⑼　本工事は、平成31年１月31日までの契約手続きに係る書類の授受を、原則として電子契約システムで行う試行対象工事である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、支出負担行為担当官の承諾を得て紙契約方式に代えることができるものとする。

2　競争参加資格

⑴　予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　東北地方整備局における鋼橋上部工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、東北地方整備局長（以下「局長」という。）が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

⑷　平成15年４月１日以降に、発注者から直接請け負った者（以下「元請け」という。）として完成・引渡しが完了した、下記①の要件を満たす工事の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。なお、乙型共同企業体の実績については、出資比率にかかわらず各構成員が施工を行った分担工事の実績であること。）。経常建設共同企業体（甲型）にあっては、代表者を含む構成員の何れかが下記①の実績を有すること。

①　鋼橋上部工事で、次の⒜から⒟の要件を満たす施工実績。

⒜　道路橋（Ａ活荷重以上又はＴＬ－20以上）又は鉄道橋（モノレール及び新交通は除く。）であること。

⒝　橋梁形式が鈑桁橋及び単純箱桁橋を除く鋼橋の新設工事であること。なお、鋼床版鈑桁橋、並びに単純鋼床版箱桁橋は施工実績としてよい。

⒞　最大支間長が50m以上であること。

⒟　施工実績が適切なものであること。

ただし、⒜から⒟は同一橋梁での施工実績であること。適切なものとは、過失による粗雑工事に起因した指名停止、契約違反に起因した指名停止を受けていないなど、不正又は不誠実な行為がなされたものではないこと。また、上記⒜から⒞の施工実績が大臣官房官庁営繕部、各地方整備局、北